

「地域の絆づくり：自治会ニュースコンクール 2015」実施要領

1.趣旨

地域には「大字」「自治会」「町内会」など（以下「自治会」と呼びます。）の地域コミュニティが存在し、絆づくりのため様々な活動に取り組んでいます。その中で、地域の人々が情報を共有し発信する手段として、自治会が作成する新聞、ニュースなど（以下「自治会ニュース」と呼びます。）はますます重要な役割を担っています。

そこで 2011 年度に、生駒郡、北葛城郡を対象に全国的にも例のない自治会ニュースコンクールを開催し「好ましいニュースの姿」を探ったところ、それぞれの自治会が自らのニュースの作り方を見つめ直す機会にも繋がり、大きな成果を上げることができました。

これを踏まえ、年々対象地域を広げ、昨年度からは奈良県全域の市町村を対象とし、全県的なコンクールとして開催しています。

2.参加資格

(1) 下記区域の自治会とします。

「奈良県」

(2) 自治会の要件は次のすべてを満たす自治会とします。

- ① 各市町村が認めている自治会であること。
- ② 自治会員の情報共有と発信の手段として、ニュースを年に 2 回以上発行していること。*ニュースの名称にはこだわりません。

3.応募方法

応募用紙に直近 2 回のニュース（それぞれ 8 部）を添えて、自治会ニュースコンクール実行委員会まで郵送または持参して下さい。参加費は無料です。

なお、提出していただいたニュースは返却できません。また、受賞したニュースは、公開しますのでご了解ください。

4.応募期間

平成 27 年 12 月 1 日（火）から平成 28 年 1 月 15 日（金）まで

- ・ 持参もしくは郵送（消印有効）

5.審査結果の発表 平成 28 年 3 月

- ・ 受賞自治会
- ・ 受賞したニュースの審査委員会による評価

6.表彰の種類

- ・最優秀賞
- ・毎日新聞社賞
- ・優秀賞
- ・特別奨励賞（ニュースの出来ばえが、優秀賞に準じると認められるもの）
- ・奨励賞（評価項目を満たしてはいないが、作り方に特色があると認められるもの）

7.審査基準

- ①レイアウト
- ②見出しの表現
- ③掲載記事の選択
- ④読みやすさ
- ⑤企画性（独自性）
- ⑥その他

8.審査委員

- ・津野 恭 誉 元毎日新聞社論説委員
- ・岩崎日出雄 毎日新聞社奈良支局長
- ・山内 嘉 信 日本映画撮影監督協会副理事長
- ・西野 浩 行 奈良県知事公室広報広聴課長
- ・鈴木 遥 ノンフィクション作家

9.主催、後援及び協力

- ・主催 自治会ニュースコンクール実行委員会
- ・後援 毎日新聞奈良支局、河合町、奈良県市長会、奈良県町村会
- ・協力 奈良県

10.送付、提出先

「自治会ニュースコンクール実行委員会」

〒636-8501 北葛城郡河合町池部 1-1-1（河合町役場政策調整課内）

11.問い合わせ先

電話 0745-57-0200（内線 213）